

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和7年6月18日発行 第48号 令和7年度第3号

❖ 第56回国見合同体育祭

5月17日(日)国見小中学校グラウンドで第56回国見合同体育祭が開催された。参加した人は競技への参加、または声援を飛ばしながら、楽しんでいた。今年は得点種目の内容、ルールの変更があり、大人と子どもが入り混じりながら、年代を超えた真剣勝負が行われ、時には笑いありの中競技が行われた。今年は昨年度に引き続き大丹生町が総合優勝を果たし、大盛り上がりの中終了した。体育祭に参加した皆さま本当にご苦労様でした。



❖ ふるさと宝さがし(国見小学校) ふるさと探訪(国見中学校)

本年度の少年教育事業として、5月21日(水)「ふるさと探訪(国見中学校)」、5月23日(金)「ふるさと宝さがし(国見小学校)」を公民館主催で実施し、13名の中学生(1～2年生)と16名の小学生(3～6年生)が参加した。この事業は国見の子ども達に国見地区の魅力を学んでもらい、地元の良さを認識してもらうために小中学校や地区青少年育成会とともに実施している。「平家重臣の末裔森本家」「国見神社の御神体」「松平春嶽公ゆかりの蛭子神社と欣浄寺」「加茂廻神社の船絵馬」「白浜町の歴史と伝統文化」等の現地を訪れて小中学生のそれぞれのレベルに合わせて学んでもらった。本年度は国見町、鮎川町、白浜町の歴史や文化を題材に実施したが、次年度は大丹生町、小丹生町を対象として実施する予定となっている。参加した小学生は「自分の町の良いところを知って、それを誰かに自慢して地区をPRしたい」と感想を述べていた。



❖ すこやか学級 開講式 & 春の研修会

6月10日(火)午前、本年度のすこやか学級開講式が鮎川会館であり、併せて春の研修会として「落語会」も開催された。開講式では本年度の年間の研修計画やシルバー喫茶での出前講座の計画等の説明があり、「葵亭真月(あおいてい しんげつ)」さんによる落語を約1時間楽しんだ。今回披露してくれた演目は“芝浜”で、笑いと涙を誘う夫婦の人情噺だった。その後、公民館大ホールにての食事会も行なわれ、参加者は健康長寿を実践するため、落語を聴いて笑いあい、会食と歓談で親交を深めた。



◆令和7年 6月定例区長会<6月1日(日)>の主な議題は次のとおり

- 1) 国見地区夏祭企画概要(主催：地区連合会) 8月2日(土)開催予定
概要：園児お遊戯、民謡、小学生チェアダンス、バンド演奏、模擬店等
- 2) 地区自主防災組織連絡協議会研修会：6月22日(日)午前 市総合避難訓練終了後
研修内容：①防災備蓄品の確認②炊出しマニュアル③災害時要支援者名簿の整理
④潮位計設置要望の結果⑤鮎川会館防護壁工事計画説明
- 3) 福井の海を守る会：総会：6月25日(水)午前10時～ 越廼公民館にて
- 4) 青少年育環境一斉点：7月13日(日)午前9時30分から
- 5) 国道305号線 越波対策工事について 福井土木事務所から情報提供
- 6) 地域づくりミーティング：川西ブロック：6月7日(土)9：30～ 鷹巣公民館にて
- 7) 自治会ガイドブック：各町内へ配布
- 8) 民生委員児童委員一斉改選：地区推薦準備委員会：7月25日(金)開催予定
- 9) 西部地域国道・県道整備促進同盟会通常総会結果報告
①国道416号&305号連結(白方町)：令和7年度供用開始予定
②国道305号カーブ(糸崎町)：令和8年度以降完成予定
- 10) 有線放送組合の今後：スケジュールや方向性の明確化 配線等撤去費用見積もり中
- 11) 公民館新規事業：第1回目未来創生研修会 7月13日(日)午後7時～
- 12) 源平交流会：6月20日(金)～21日(土) 現在17名参加予定
- 13) 「ふるさと国見企画展」 令和7年度公民館新規事業 第1回目は写真展(6月3日～)

◆福井市

西部地域国道・県道整備促進同盟 総会

5月29日(木)午前、福井市の織協ビルにて本年度の通常総会があり、国見地区からは水上自治会連合会長が出席した。議事の中で事業の進捗状況の説明があり、国道416号バイパス工事(白方町での国道305号との連結)については令和7年度中に供用開始、国道305号カーブ(糸崎町)工事については令和8年度以降の完成とのことであった。糸崎町のカーブについては、供用開始がまだ数年先との見通しである。

◆国道305号

国見地区内越波対策工事について

冬場の高波時に海水が国道305号路面まで達することによる道路の破損や通行障害を防止するための「越波対策工事」は令和8年度に国見地区内の4カ所で実施されることになっている。この工事内容について昨年12月に県福井土木事務所の担当者から説明があったところだが、景観を考慮しない工法であったことから、国見地区自治会連合会では工法の再検討を要望していた。その工事箇所のうち、鉾島カーブの越波工事について護岸嵩上げ工法(高さ約2メートルのコンクリート擁壁設置)から消波工法(テトラポット設置)への変更になる見通しとの連絡があった。その他の大丹生町の1カ所(内田製材所前)、小丹生町1カ所(春日駐車場北側)についても、景観重視の観点から越波防止柵(高さ約1～2メートルの鉄製柵設置)から消波工法(テトラポット設置)への変更について、今後検討することになった。

←大丹生町内田製材所前海岸



❖地域創生研修会(予告)

令和6年度に実施した「学校再編と未来創造検討会」では①「人口減少を食い止めるための移住促進対策」②「自然や歴史を活用した特徴的な学校づくり」等の意見が地域住民から出された。そこで、今後の国見地区を向かうべく方向性や地区の未来像を考えるため、現状や先進事例の学習や意見交換を行なうこととし、本年度の公民館事業として「地域創生研修会」を実施します。その第1回目の研修会を7月13日(日)午後7時から国見公民館にて開催し、県の空家流通アドバイザーの北山大志郎さんを講師に空家を利活用した移住交流促進対策について講演会を行ないます。併せて現在の福井市の実施している移住促進施策の紹介や学校再編の進捗状況の報告等とそれらに関する意見交換も行ないます。皆様の参加をお待ちしています。

詳細は今回の広報配布と同時に配布している案内チラシをご覧ください。

❖地域づくりミーティング(川西ブロック)

6月7日(土)午前、鷹巣公民館にて川西ブロックの7地区の代表者が参集し「地域づくりミーティング」が開催され、国見から水上連合会長と松井館長が参加した。導入から10年が経過した「地域担当職員」や「自治会運営」のあり方を各地区の実情を踏まえて話し合った。質疑応答では令和8年1月から導入されることになっている「スマホを活用した配布や回覧」への意見が多くあり、各地区での操作説明会やスマホサポーターの養成や派遣があるとのことであった。また自治会非加入者のゴミステーション利用の問題等についても意見交換があった。

国見地区の本年度の地域担当職員は「西澤さん(建設部監理課)」と「田崎さん(都市政策部地域交通課)」で、7月13日(日)に開催予定の「地域創生研修会」の運営に参加してもらう等、年間をとおして地区の事業を支援することになっている。

❖国見地区夏祭り模擬店募集

8月2日(土)に国見地区夏祭りの開催を予定しており、開催に向けた準備を進めています。開催にあたり、夏祭りに模擬店を出店して一緒に夏祭りを盛り上げてくださる出店者を募集します。内容は飲食物、ゲーム等なんでも構いません。今回の広報配布と同時に配布されている出店募集チラシに必要事項を記入のうえ、公民館にご提出よろしくお願いいたします。

詳細はチラシをご覧ください。か、公民館までご連絡よろしくお願いいたします。



今後開催予定のイベント等(対象:場所)

6月25日(水)・・・福井の海を守る会総会、10時～午前(地区内関係者:越廼公民館)

7月13日(日)・・・青少年環境一斉点検、午前9時30分～(関係者:国見公民館集合)

7月13日(日)・・・地域創生研修会、午後7時～(地区住民:国見公民館)

7月19日(土)・・・国見地区夏祭り実行委員会、午後7時～(関係者:国見公民館)

7月25日(金)・・・民生委員地区推薦準備委員会、午後7時～(関係者:国見公民館)

8月2日(土)・・・国見地区夏祭り(地区住民:国見小中グラウンド)